

平成31年度 第1回太田地域協議会会議録

平成31年4月25日

太田地域協議会

平成31年度 第1回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■新委員委嘱状交付	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ・職員紹介	2
■会議録署名委員の指名	4
■報告	4
(1) 平成30年度 地域枠予算実績報告について	4
(2) 平成31年度 地域枠予算の概要について	4
■協議	5
(1) 平成31年度地域枠予算執行事業について	5
■その他	10
■閉会	16
■署名	17

平成31年度 第1回太田地域協議会 会議録

■日 時：平成31年4月25日（木） 午前10時5分

■会 場：太田支所 2階 会議室

■出席委員：10名

水谷 英明、根本 昇、倉田 満法、田口 誠毅、
富木 勇、小松 江里子、高橋 洋、高橋 睦子、
水谷 仁光、倉田 吹紀子

■欠席委員：6名

長澤 仁十郎、鈴木 賢一、小松 泉、小柳 真理子、
佐藤 田鶴子、伊藤 勝良

■出席職員：7名

谷口 藤美（太田支所長） 藤澤 寿史（市民サービス課長）
田中 勲男（農林建設課長） 黒澤 伸朗（太田公民館長）
倉田 康弘（東部新規就農者研修施設副主幹）
高橋 正人（地域活性化推進室主幹） 藤澤 正信（地域活性化推進室主任）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 新委員委嘱状交付
- 3 会長あいさつ
- 4 支所長あいさつ・職員紹介
- 5 会議録署名委員の指名
- 6 報 告
 - (1) 平成30年度 地域枠予算実績報告について
 - (2) 平成31年度 地域枠予算の概要について
- 7 協 議
 - (1) 平成31年度地域枠予算執行事業について
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

(午前10時5分 開会)

○谷口太田支所長（以下「支所長」と表記）

それでは定刻若干過ぎましたけれども、地域協議会を始めさせていただきたいと思いません。

始める前に、前秋田おぼこ農業協同組合太田総合支店長の川原猪利委員より、人事異動に伴い3月31日を以って辞職願が提出されております。このため、地域協議会委員として新しく太田総合支店長になられた田口誠毅さんに川原委員の残任期間をお願いすることとなりました。任期は平成31年4月1日から来年、令和2年3月31日までです。ただ今より、市長に代わって委嘱状を交付させていただきますので、田口さん、どうぞ前の方にお進みください。

(新委員委嘱状交付)

それでは、本日は定数の半数以上の委員が出席しておりますので、会議が成立することをご報告いたします。なお、いつもの事ですが、会議録作成のため、発言の際はマイクをお使いいただきますようお願いいたします。

それでは、会議の進行を規定により会長をお願いいたします。

○水谷英明太田地域協議会会長（以下「会長」と表記）

皆さんどうもお疲れ様でございます。毎回お忙しいところ会議の方にご出席いただきどうもありがとうございます。今日は天気の方はあまりよくありませんが、桜は、花の付きが例年よりもちょっと良いような、ちょうど今日は満開という気がします。また、平成31年ですけれども、5月から令和ということで、皆さん公私ともに色々な作業等あると思いますけれども、体を壊さないように頑張ってもらいたいと思います。それでは、平成31年度第1回太田地域協議会を開会いたします。

開会にあたりまして、谷口支所長からごあいさつをお願いいたします。

○支所長

あらためまして、本日は大変お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。あいさつさせていただきます。

新しい天皇のご即位に伴い、新元号「令和」まであと6日後ということで、平成があと6日しかなくなりました。私自身の人生においても昭和よりも平成の方が長くなりました。この中には半々な方、平成が短い方もいるかもしれませんが、平成のこの30年余り、自分が生きてきた過程や、役所で手掛けてきた仕事を自分なりに振り返っているところです。今から30年前、当時の小淵長官が「平成」という額を掲げた時、個人的な感覚では正直何となくぱっとしないなという気がしましたが、平成は、「内平らかに外なる、地平らかに天なる、国内外天地とも平和が達成される」という願いが込められた元号だったようで、

今となればとてもいい元号だったなと思います。この4月1日は、新しい元号の発表をテレビの前に立って今か今かと息をのんで待っておりました。菅長官が令和という額を掲げた時は、令和という元号が心の中にすっと入ってきた感じがします。皆様方におかれましては、平成、昭和をいろんな思いできたと思います。これから新しい時代に向かってみんなで楽しくやっていきたいものだなと思います。令和という元号は、皆様重々ご承知のことだと思いますけれども、万葉集の梅の花の歌32首の序文、「時、初春の令月にして、氣淑く風和らぎ」というところから取ったそうで、これは人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ、梅の花のように日本人が明日への希望を咲かせる国でありますようにという願いが込められたということです。私の家にも梅の木が一本ありますが、昨日満開になりました。秋田県では梅と桜がほぼほぼ同時に咲きますので、初春の令月といえば正月の頃のようなのですが、秋田ではまさに今が令和にぴったりの季節ではと思います。新しい時代になりますが、令和の元号に託された想いのように、太田地域みんなで明日への希望を咲かせる地域を作っていきたいと思いますので、地域協議会の皆様にはこれからも特段のご指導とご協力をお願いいたします。

さて、今年ですが、太田地域の著名人が大変大きな注目を浴びる年になります。

まず一つ目、皆様方のお手元に一枚ものの資料をお渡ししました。これは大仙市のホームページに4月8日の日に上げた内容の原稿ですが、鈴木空如の親戚である箱根の吉池旅館の方から原寸大の本堂壁画12面全体的にいただいたほか、小さな絵を2,000点あまりいただいております。資料に書いておりますけれども第1作目が今回箱根からいただいたもので、第3作目は小神成の鈴木家から市の方へ寄贈いただいているということで大仙市所有のものが2組となりました。これを記念しまして、5月下旬から6月にかけて、鈴木空如展を太田文化プラザにて開催します。今、支所の市民ホールに入ってきたところに、1枚だけ複製品を飾っております。この複製品ですが、6月の空如展が終われば箱根の吉池旅館の方へお礼として差し上げることとなります。レプリカと言ってもかなりよくできており、原寸大と2分の1サイズの複製品を両方見ることができる機会というのは、もしかすれば最初で最後かもしれません。後で市の方でお金があれば2つ目の複製品を作るかもしれませんけれども、まだ未定のようなので、ぜひこの機会に大きなものと小さいもの、1作目と2作目の違いの方を委員の皆様に見ていただきたいと思います。今、空如の作品は秋田県の指定文化財になっておりますが、できれば市としては国の重要文化財指定を目指して、今後も調査活動を続けていきたいとしています。市全体の気運を盛り上げるためにも、まずは太田から一生懸命盛り上げてPRしていきたいと思っていますので、この点につきましてもよろしく願いいたします。

それから2つ目ですが、わらび座の鈴木裕樹君が、10月23日、大曲市民会館で「キンジロウ」というミュージカルを行います。キンジロウは来年3月いっぱいまで終演になるようですが、まだ人気の演目とのこと。裕樹君は太田出身ということで、太田地域に対して恩返しをしたいという気持ちを持っている方ですので、太田のみんなも裕樹君を応援していきたいと思っています。10月23日はここにいる全員、公演を見て欲しいと思います。

それから3点目です。今日の地域枠予算の中に上げさせていただいておりますが、昨年12月から今年の1月にかけて、「私の秋田県民歌」というテーマで手記を募集しました。今60人くらいから集まって編集作業を進めているところです。今日予算を承認いただければ、印刷に出して、6月末には発行したいと思っています。これも倉田政嗣をたてるために企画したものです。来年、昭和5年に制定された秋田県民歌は制定90年ということとなります。これを記念して支所として何か企画したいと思っていますが、その前段として発行するものです。倉田政嗣、鈴木空如、鈴木裕樹君を応援することも地域の活性化に繋がると思っていますので、地域のいろんな方々を応援するという事で委員の皆様にご協力いただきたいと思っています。また、最後になります5月3日に、第6回太田黄桜まつりを大台スキー場で行います。他の方の桜まつりですと、舞台を上げてステージ発表や歌のショーなどやっていますが、黄桜まつりは自然と場所を有効活用して、できれば子どもさんたちに自然体験的な事をやってもらいたいということで、そういった内容の催しを致します。外から人を呼ぶことも大切ですが、太田地域からも多くの方に来てもらえれば実施する側としても良かったなという気持ちになると思いますので、是非当日は黄桜を見ながらお祭りをのぞいていただければありがたいと思いますのでよろしく願いいたします。以上です。

(この後、出席している市職員を紹介)

○会長

ありがとうございました。今日、田口委員が新しく務めてくださるということでよろしく願いいたします。

それでは、会議の方に入ります。

始めに次第5の「会議録署名委員の指名」をさせていただきます。会議録署名委員は、倉田吹紀子委員、水谷仁光委員をお願いいたします。

それでは、次に次第6の「報告」について、案件の(1)「平成30年度地域枠予算実績報告について」と(2)「平成31年度地域枠予算の概要について」は関連がありますので、一括して事務局から説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

【平成30年度地域枠予算実績報告並びに平成31年度地域枠予算の概要について、配付資料に基づき説明】

○会長

ただ今、事務局から説明がありましたが、皆さまからご意見ご質問がありましたらお願いいたします。

考えている間、一つだけよろしいですか。

平成31年度の地域枠予算について、前年度は3項目であったのが、6項目に増えたこ

とについて説明していただけたらと思います。

○事務局（地域活性化推進室）

ご説明します。昨年度、地域枠のガイドラインが改正に伴い、予算項目が細分化されましたが、年度中ということもあって、平成31年度予算から改めて標記を正規のものに直しました。また、新しく地域緊急型という項目も②として追加されました。今年度はこの①～⑥で実施していくこととなりますので、どうかよろしく願いいたします。

○根本昇委員（以下、「根本委員」と標記）

根本です。②は地域緊急型として設けられているわけですがけれども、どういうことを想定している予算なのか、またどうしても緊急な事だと150万円では済まないような気がしますし、その部分について説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

地域緊急型につきましては、ガイドラインの上では「地域の緊急的な課題を効果的に効率的に解消する」という内容となっております、この予算に設けておらず緊急的にやるものに使う形になります。本来は地域協議会にかけて予算を執行するのですがけれども、地域緊急型については事後報告でも可能となっております。

昨年度から設けられた項目ですが、昨年度執行したものが無いので、例を挙げる事ができません。

○会長

それでは、ただ今の2件につきましては報告のとおりと致します。

次に次第の7「協議」に入ります。平成31年度地域枠予算執行事業について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【平成31年度地域枠予算執行事業について、配付資料に基づき説明】

・実施類型【①行政主導型】

1. 「地域版予算特集号」印刷発行事業

事業目的：平成31年度の太田地域関連予算を具体的にわかりやすく地域住民に周知するために、リーフレットを作成し配布するもの。

申請団体：市民サービス課

申請額：67,716円（印刷製本費）

・実施類型【③市民協働型】

1. 手記集「私の秋田県民歌」発行支援事業

事業目的：太田町横沢の倉田政嗣作詞の秋田県民歌が、昭和5年の制定以来89年となり注目度が高まっていることから、秋田県民歌をテーマにした手記集を発行し、倉田政嗣の功績をたたえ、太田地域の誇りを広く伝えていくとともに、太田地域を「秋田県民歌のふるさと」として広く認知してもらう機会とするもの。

申請団体：ふるさとの偉人を顕彰する会

申請額：492,480円（印刷製本費）

2. 北部センター周辺整備支援事業

事業目的：北部センターの公園内にある栃の巨木が周辺環境及び整備作業に支障をきたしていることから、これを伐採し、利用者の安全・安心を確保するもの。

申請団体：上堰集落

申請額：233,280円（使用料及び賃借料）

3. 花いっぱい運動支援事業

事業目的：「花のまちおおた」として花を通じたまちづくりを推進し、太田地域の花育活動の強化と連携を深めるもの。

申請団体：おおた花の会

申請額：1,473,000円（報償費、消耗品費、郵便料、委託料、原材料費）

4. 太田黄桜まつり開催支援事業

事業目的：太田四季の村周辺の雄大な観光資源を活用し、地域の賑わいを創出するとともに、太田地域を元気にすることを目的とするもの。

申請団体：太田黄桜まつり実行委員会

申請額：478,000円

（印刷製本費、消耗品費、保険料、使用料及び賃借料、備品購入費）

5. 第21回奥羽太田ロードレース大会支援事業

事業目的：毎年10月の体育の日前後に開催される大会で、太田地域の小中学生をはじめ地域内外からも多数の参加者があることから、子どもたちの心身の成長と、地域活性化につながる大会の開催を支援するもの。

申請団体：奥羽太田ロードレース大会実行委員会

申請額：721,000円（報償費、印刷製本費、消耗品費、郵便料、委託料）

6. 「少年少女野球教室 in おおた」開催支援事業

事業目的：元プロ野球選手を講師に招き、太田地域内のスポーツ少年団野球チームを対象に、野球技術の向上や指導者の指導力向上、世代間交流などを目

的とした野球教室の開催を支援するもの。

申請団体：少年少女野球教室実行委員会

申請額：181,370円（報償費、消耗品費）

・実施類型【④市民主導型】

1. 民謡「秋田おはら節」講習会開催事業補助金

事業目的：哀調を帯びた独特の節回しで知られる秋田おはら節だが、全国大会への出場者が減少傾向にあり、大会開催が危惧されていることから、秋田おはら節の普及と次世代の歌い手の育成・継承のための講習会を開催し、未来へ確実に歌い継いでいくことを目的とする。

申請団体：太田町民謡同好会

申請額：50,000円（補助金）

2. 川口集落令和元年記念桜植樹事業補助金

事業目的：新天皇のご即位及び令和改元を記念して、地域住民で世代を超えた植樹作業を行うことで地域の連帯感を高め、将来は桜の名所として人々が自然とふれあえる憩いの場とすることを目的とする。

申請団体：川口集落会

申請額：300,000円（補助金）

○会長

ただ今、説明がございました。ご質問等ありましたらお願いします。

はい、水谷委員。

○水谷仁光委員（以下、「水谷委員」と表記）

資料10の「少年少女野球教室 in 太田」開催についてです。たしか去年も太田地域のスポーツ少年団2チームが元プロの選手の方々から聞くんですけども、八乙女球場でやる理由は何でしょうか。太田にも野球場はありますので、毎年八乙女球場でなくても太田でやれば交通費もかからないでしょうし、保護者も楽じゃないでしょうか。

○黒澤太田公民館長（以下、「黒澤館長」と表記）

太田公民館の黒澤です。今の水谷委員のご質問ですけども、こちらにつきましては太田のスポーツ少年団のチームと中仙のスポーツ少年団のチームとが同時に参加して実施しているところです。正直に申しまして、講師5名の方が八乙女球場隣の八乙女交流センターの方に宿泊しており、その移動の関係等ありまして、八乙女球場で開催しております。

○水谷委員

はい、わかりました。

○会長

見学は自由でも大丈夫ですか。

○黒澤館長

はい、自由です。講師陣は全県、全国を回っており、去年はこちらで実施した翌日に本荘・鳥海方面で講習会をやるということで、その前段として実施している事業です。本来はもっと講師謝礼等かかるのですが、前泊という形ではないですけれども、一日目こちらでやって、次の日は本番で県北とかどこかに行って講習会をやっているという状況です。半分ボランティアの形で来てもらっています。

○会長

他にございませんか。

○支所長

余談ですけれども、3月に高橋洋委員の方からあまり木を切らないで残してくださいという話がありましたが、今回私の住む川口集落では木を植えるという話がありまして、こういう使い方もあるのだなと思った次第です。もしかすれば同じような事を考えている地域があるかもしれませんので、もしありましたら支所に相談してほしい旨、声をかけていただければいいかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○富木勇委員（以下、「富木委員」と表記）

富木です。令和の桜の木植樹について、今いいことだと思って聞いておりました。千畑に行く途中に、川口の運動広場があり、永代の土手とかに花も咲いておりますし、いろんな種類の桜もあるようで、将来的に楽しみだと思っております。以上です。

○支所長

私、部落の役員等になっていませんが、部落の構成員にはなっていますので役員の方々に聞きました。川口側の堤防に植えている桜ですけれども、多分樹齢60年か70年以上になっているようです。だいぶ老木になっており、3年前に地域予算を使ってテングス病枝の除去はしましたがやはり寿命で倒れた木なんかもありまして、とびとびになっている箇所もあります。運動広場では昔、川口の運動会ということで川口集落4集落が集まり、赤白黄緑に分かれてかなり盛大に運動会を開いておりました。その時川口児童館に、保育所的な子供を預かるような事業をやっておりました、児童館の子どもたちからも出てもらって踊りを踊ったりマスをゲーム的なものをやったりしておりました。しかし人口減少に伴って、川口児童館も子どもを預かる事業をやめたこと等々ありまして、運動会も開かれなくなってだいぶ久しくなります。ただ幸いなことに、5年ほど前からでしょうか、地元の若い方々が夏まつりを復活させて、盆の8月13日にお祭りをやっています。川口

運動広場は、調べてみたら6,700㎡くらい、6反歩、7反歩弱くらいの面積がありました。部落の人たちは、まず運動会を開くことはないだろうとは言っていますが、もしまた開くことがあった時に邪魔にならないようにちょうど堤防の法面を降りた下あたりに植えるつもりで、目星をつけているようです。

桜の木は、苗木は定価だと業者によれば5,000円前後、直径8センチから10センチくらいの丈夫な樹になるそうです。来年には幾らか花も咲かせるだろうとのことでしたので、来年から地域で花見をやるのかなという話もしているみたいです。

令和元年ということで桜を植えるのには良い機会なのかなと思っています。ただ他の集落で木を植えるとなれば、かなりの決断が必要になってくると思います。川口の方は、まず広いスペースがありましたので植えるということになりましたが、木の成長と共に障害物になるということもありますので、同じようなことをできる地域とできない地域が出てくると思います。

ただ、令和元年ということで地域にシンボリックなものを残すというようなこともいいのかなということで、6月に自治組織、集落の総代さん方の会議があると思いますが、もしよければその時に提案とまではいかないですけども、部落で記録史的な写真集等を作るといったことを地域の方で考えていく機会になるのかなと考えていますので、どうか委員の皆様も自分たちの地域で何か考えていただければいいのかなと思います。以上です。

○会長

倉田吹紀子委員、何かありませんか。

○倉田吹紀子委員（以下、「倉田委員」と表記）

委員になってからいつも思うことは、地域外に出かけて、太田地域を改めて見た時に、自分たちが住んでいるという理由だけでなくもいい所だなと思います。以前、太田の保育園、のびのび園に勤めていて、地域外から来た職員から、太田の人たちは太田の風景にあった人柄で、大仙市の中でもとても働きやすい環境だと言われます。それがすごく嬉しいことと、それからその方々が職場に向かってくるときに太田に入ると、どこかに必ず花で迎えてもらえるという、まちづくりがちゃんとされているということをすごく言われました。自分たちでできることはやるということが、中学校の時から繰り返しの中で習慣になっていったのだなとすごく感じているところです。

今の桜の件も、以前住んでいた三本扇の方でも若い人が伐採の時に来てくださって、引っ越しはしましたけれどもその活動にお呼びいただけるその繋がりもすごくうれしいなと思うし、一本の木、一つの花かもしれませんが、太田のそこに温かい雰囲気をちゃんと作っているし、木であればすぐ花にはなりません、こつこつと長年積み重なってこうして咲いているのも、私たちの財産だなと思います。それをこうして話し合いできるのもいいなと思って、委員にさせてもらえて良かったなと思っています。

ごめんなさい、関係ない話になってしまいましたけれど、みんながそういう気持ちで、花と言えば女の人というイメージが昔はあったんですけども、太田の人は男の人が花を

持っているのが似合う町だなとすごく思います。そういうまちづくりをしてもらうことをすごく嬉しいなと思います。

○会長

お話ししたところ、良い所を伸ばせるように協議会の方でもサポートしていければと思いますのでよろしくお願いします。

それではご意見ないようですので、ただ今の9件の地域枠予算の案件について皆様にお諮りしたいと思います。一括で承認いただきたいと思えますけれどもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

それではただいまの案件について、承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長

ご異議ないようですので今回の申請につきましては、地域枠予算として承認することと致します。

次に次第8、その他に移ります。委員の皆さまから地域の情報提供などありましたらお願いいたします。こちらから順番に根本議員からお願いします。地域情報でもなんでも結構です。

その他案件で地域情報と、先進地の視察についてということですがけれども、地域協議会のこういう会議の他にその他の活動ということでアドバイザーを招いた研修会とか先進地の視察とかというのも自分たちで希望するようになるようになっておまして、そういう意味での先進地視察ということです。今回任期最後ですので、もしいい案があれば出していただければと思います。どれかについて結構ですのでお願いします。

○根本委員

根本です。ちょっとテーマに沿ったことじゃないのかもしれませんが、私今年一年入った時からこの地域協議会の委員ということで、地域枠自体にこういうことだよという理解もあまりないまま参加させてもらっていて、出されているいろんな議案の中で毎回提案されていますけれども、みんなどういう風に考えているのかなど。地域のこれからの事だとか、さっき支所長さんからもありましたけれども、これからどういう風な事を考えながらこの地域協議会を考えるのかなど。みんなから気楽に、ちゃんとした会議でなくても、あまりそういったことを話しすることもないし、急に会議に出されて話しても、出されているものは決して間違いもないしやることは良い事なんだけれども、かゆい所に手は届かないし、かといって何かいいアイデアがあるわけでもないし、それはそれだなと納得

するしかないようなことなのかなと思いつつ、いつもただ参考にさせてもらっているような現状です。やはりもうちょっとこういうものをみんなで作っていかなければならないような部分が共有できれば地域協議会の意味もあるし、たとえば地域を進めるのは本来だと地域連絡協議会の人たちがもっとこういうことについて関わることが本当なのかなと思っていますし、地域の問題はどういうことなのかなということについてあまり議論されないまま、今までやってきたような議案について新しく次から次へと出てくるのではなくて、割と恒例化したような議案が多いなと思います。

去年だったか一昨年だったか太田中学校の屋根がだんだん赤くなっていくけれどもなかなか改修するような方向にまだ出ていませんけれども、学校なんていうのは地域の一つのシンボル、そのシンボルの屋根がどんどん赤くなっていくのは地域の元気を失わせるような状況なのではないかなと思います。

また別の話で、さっきは川口の運動広場のこともありましたけれども、私の方の地域は長信田神社、今、太田八幡宮という神社があります。その神社はすごく部落が広い範囲になっていて太田から新田、新興、小神成、そういう大きな部落をまたいだ神社です。川口は川口という大きい部落の神社が中心になっていますし、今泉も斉内も一つになっています。太田の場合は、惣行、石神、金井伝とか小部落が多くて、戸数も少ない部落がまず旧部落の輪というのかそれが引き継がれていてそのままになっていて、ただ神社だけは共同というか氏子がそういう広い範囲になっていて、神社の維持に会費なんかを集めてやっていますけれども、なかなかこの環境を整えてやっていくのは難しくなっているのではないかと。総代等になっていないので分かりませんが、境内の掃除なんかも、昭和の時代からやっている方が平成時代も頑張って、70代、80代になってもそのまんまやっているところもあるんですね。令和になったらとても続けられないだろうなとも思ったり、まず地域の状況をばらばらにしゃべってしまいましたが、そんなことを感じながら参加させていただいております。特にテーマはありませんでしたが、感じたところです。以上です。

○会長

ありがとうございます。

○黒澤館長

中学校の屋根は今年やる予定です。発注の時期は未定ですが、4千万円くらいで実施する予定です。文化プラザの屋上の防水シートは1,500㎡くらいあるんですけども、6月頃から着手する見通しです。あと、今年度、南小学校の普通教室にエアコンを付ける予定です。夏には間に合いません。来年度北小学校、東小学校と順次やっていく予定です。中学校については未定です。今年と来年で、大仙市21小学校の普通教室にエアコンを付けることとなっております。

○会長

大仙市公共施設のこれからについて資料をいただいておりますが、太田中学校はこの時

の予定で言うと、平成35年に建替えとなっているんですね。

○黒澤館長

あくまで計画ということで。予算の絡みもありますし、現時点では厳しい状態です。

○支所長

いずれ太田中学校については皆さんご存知のとおり、昭和35、6年位の建物を過去2回大規模改修も耐震工事もしてきていますが、本体そのものは50数年ということで、建てた時からすれば耐用年数は切れています。その間にまず耐震補強等やっていますのでまだまだ持つこととなっていますが、構造上の耐用年数の関係でその通りとなっています。今は国の方針も、建替えというよりも今ある建物、道路や橋もそうですけれども、いかに改修して長く使っていくかということで方向転換しているところもあるので、計画通りにはいかないと思います。

○会長

倉田満法委員。

○倉田満法委員

倉田です。まず情報提供ということで。仕事上スキー場の管理をさせていただいておりまして、今、カタクリの花が見ごろになっております。Facebook等へ載せて情報の方を発信してはおります。昨日も結構年輩の方々が情報を見て見に来た方もおりました。割と近場でカタクリのまとまった花を見ることができます。この後、これが終わればタラの芽、コシアブラ等の山菜がおいしい季節になってきます。あと、黄桜はもちろん、今シーズンは少し遅れているようで満開は7~10日くらいになるのだろうかといったところですので、それと並行して、大台スキー場のシンボルでありますグレンデ真ん中の梨の木もほぼ同時期に満開となるような感じになります。そこから、わらびなんかも出てきて、大台スキー場のわらびは粘って美味しいという話もありますので、是非皆さんも散策しながら、山菜を採りながら、自然とゆっくりとした時間を楽しんでもらえたらなと思います。以上です。

○会長

水谷仁光委員、お願いします。

○水谷委員

私の方からは情報提供という形になります。グラウンド・ゴルフ協会の話ですが、先日、市長の方に要望書を提出したということを知りました。内容は、奥羽山荘にあるふれあい交流館、屋根付きの施設がありますが、あれを倍くらいの大きさに増やしましょうというような要望でした。これはどういうことかということ、今、屋根付きのああいっただ施設が無

いんです。西側には1か所あるけれども東側にはまだないんです。それを更に30m位足しましょうという要望書を出したそうです。これができるかどうかというと、グラウンド・ゴルフ場は皆さん知ってのとおり、日本一、世界一のコースです。これに屋根付きの公認コースができるのであれば、これはすごいことになります。これができますと、冬期間も野球やテニス、ゲートボール、サッカーの練習ができるようになります。ちなみに利用する数というのが、当協会だけでも12月～3月の4か月間で、交流プラザとふれあい交流館の利用者が延べ人数でおよそ2,600人以上が利用しています。こういう施設ができるかどうかということになるのかというと、先ほどの話にもありましたが活性化になることは間違いないですし、健康寿命云々というお話がありますがすごく利用されると思います。今でも交流プラザなんかは郡市の色々なスポーツ関係者の方、グラウンド・ゴルフ、ゲートボールでも、びっちり埋まっている状態です。すごい事なのかなと思いますので、地域協議会の皆さんにはぜひ覚えていただいて、市の職員の方々も東日本に一つしかないものを太田に作れば、人の出入りは間違いなく良くなると思いますので、何とかひとつ、さっきからお金がかかって学校の屋根も直せないという状態だという話もありますが、必要なものを作るというのは節約ではないと思います。ですから、学校の屋根も大切ですが、こういったところにお金をかけるのも無駄ではないと思いますので、是非目を向けて別の面で太田の冬期間の見せ場ですか、スキー場と一緒にタイアップさせていければ、いろんなことができるのかなと思ひまして、ひとついろんな情報ありましたら教えていただければと思います。以上です。

○支所長

去年そのような話があって、市の建築住宅課に見てもらいましたら、地質調査をしてみないとわからないということから始まり、その結果で事業費が変わってくるということ言われていて、いくらかかるか正直分からない状態です。ちなみにふれあい交流館は、建てた当時では1億2千万くらいでした。ただ、20年弱経っていますし、間違えば倍くらいなっているのかなという気がしないわけではないです。

○水谷委員

いずれいろんな大きな大会をやっていますけれども、この間のねりんピックの時は最多になりました。開会式が屋外ステージでだいたい800人くらい来ておまして、会長あいさつしている途中でした。雷が鳴ってあいさつをやめさせました。その人たちが全員、ふれあい交流館の中に入り、あいさつを再開したところ雨が降ってきたのですが、結局誰も濡れなかったんです。言いたいことは全国にいろんな施設があるんだけど、屋根の下で開会式ができる、雨天に左右されないでできるのはここしかありません。本当にびっくりするくらい整備されています。これに、公認コースなんてできたら大変なことになるなという感じが間違いなくします。やっぱり、あそこを活かしながら市の活性化に繋がるような、何か目玉になるもの、花でもいいんですけれども、こういうのも目玉だよというものを作った方がいいと思います。

もう一つだけよろしいでしょうか。去年から、第1回の国際大会というグラウンド・ゴルフ大会も開催されています。ですから、もう各国の方々がやるようになって、日本国内の発祥ですけれども、世界各国の第1回の大会も去年開かれました。今年もあると思いますけれども。私の方から以上です。

○支所長

ちなみに大きなグラウンド・ゴルフ大会が開かれれば、太田以上に大曲が活性化します。ホテルが全部大曲なので、大曲に対する経済効果は太田以上にあるはずです。

○会長

なかなか全国から呼べるものじゃないでしょうか、是非実現できればいいなと思います。では富木委員、お願いします。

○富木委員

あまり情報というのはありません。ちなみに、今週土曜日に石神地区で花見をする予定で、石神会館の周囲に桜が今満開になっておりますが、毎年恒例になっておりまして、その中で集落内の皆さんとコミュニケーションをとりながらやっているような状況です。

あと、先進地の視察について、いろんな協議会があると思いますけれども、どこか視察してみたいなと思っております。どこの、と言われても私たち分かりませんので、支所の方々から情報を活用いただいて実施できたらなと考えております。以上です。

○会長

高橋委員お願いします。

○高橋洋委員

地域の会合とかに若い人たちが出てこないという話をよく聞きます。そういったことを考えた時に、子育て世代でありますので、PTAとかスポ少とかその絡みで出てこないのかなと思いますが、もう少し学校と地域とが連携を取り合えればなと思っております。

先ほどの議題のところではしゃべらないでしまったんですけども、支所長の話と被ってしまうかもしれませんが、北部センターでも木が伐採されていて見晴しが良くなっていてよかったです。

あと、資料の中で令和と平成が混ざっているところがあって、そこが気になりました。以上です。

○会長

高橋睦子委員お願いします。

○高橋睦子委員

すみません、私の方からは特にありません。

○会長

倉田吹紀子委員、お願いします。

○倉田委員

先日、横浜の方の清掃活動に参加してきました。するとやはり中心になってくださっている方は先輩なんだけれども、若い方とのいい交流をしている一面があって、「一年に一回これでしか会えないものな」といった会話も聞こえたりして、楽しそうに参加しているのが印象的でした。

もう一つ、学校の話ですが、今年の一年生が一番今のところ大人数で、これから減っていくだろうなという現状だと思います。私、児童クラブでお世話になっておりますけれども、ほぼ利用して頂いていますが先ほどの川口部落の方たちもほぼ来てくださって、お父さんたちがお祭りとか地域活動を頑張っておられる声も聞けて、子どもを通して話題を沢山聞かれる場所だなと思っているところです。以上です。

○会長

田口委員お願いします。

○田口誠毅委員

8年ぶりにこの地域協議会に参加させていただきました。内容を見て思ったのですが、8年前よりもかなり踏み込んだ形の要望書等ができているなど。自分のうちの周りの地域というものはどうしたらいいだろうと考えている方々が多数出てきているなど感じました。8年ぶりに太田に戻ってきて一番驚いたことが、夜に酒を飲むところが無い、明かりがついている店が本当に少なくなった。お酒が好きな私からすれば、一番活性化するところが無くなったなというのが驚きでございます。どういう形であれ、これ以上少なくならないようにと思いました。

情報提供としては、私、農協に勤めておりますが、3月の事でありましたが太田の園芸の販売額が5億円を超したと。前に4億円を超したのが平成20年でしたがそれから10年かかりまして1億を増やしました。その中でも一番考えているのが、あの時あった「とんぶり」なんていうのが無くなったなど。冬の間でも何千万という売上額を上げていた作物が無くなって、それ以上に別の作物が伸びてきているなどということによって本当に太田は農業が地についていると言ったらいいのでしょうか、そういう町だなと思っております。また、大仙市全体から見ても、太田という地域は特質的に農業の町だなということが見えました。また農業と地域とのつながりが強いということも感じました。これからも農業で生きる町をずっと残していきたいなど、次の世代へと残していきたいなど思いました。人を作る、人間性を作るというのは、やはり地域の環境が人間を作るのだと思います。太田の方々は決して生真面目というのではないと思います。良い意味でおおらかな、なんでも飲み込ん

で、小さいことをちょっと喋るといった気質だなと。これも太田の住民性であり、良い所だなと思うところであります。以上です。

○会長

委員の皆さまからの情報提供ありがとうございました。これからの課題についてお話しいただきましてありがとうございました。今後も委員の皆様との地域での活動等にお役立て頂ければと思いますし、また次回の地域協議会の時に何か情報ありましたらご披露いただければと思います。また先進地視察について、活性化推進室の方と相談しましていいところがないか探していただきたいと思います。

それでは、事務局の方から何かありませんか。

○事務局（地域活性化推進室）

はい、先ほど高橋委員の方から、令和と平成が混在しているということで、そのとおりであると思います。次回からは令和に統一したものが出てきますので今回はご容赦いただきたいと思います。

また、次回の地域協議会ですけれども6月下旬を想定しております。何件かご相談いただいている案件がありますけれどもまだ正式にはいただいておりませんので、今回の実績と併せて実施したいと考えております。回数につきましては、今年度も昨年度同様全部で6回くらいかなと予定しております。

○会長

はい、他にないですか。

この前、平成から令和が変わるときに、テレビで伝えられていましたが、戦争が無いのは平成が初めてだという話をされていて、改めてよかったなと思いました。令和になってからもそういうことが無いように願いたいと思います。

それでは以上をもちまして、会議を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。

(午前11時54分 閉会)

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

倉田 吹紀子

水谷 仁光
